

# 『精選古典B 改訂版』(古B335)についてのシラバス案

科目 <b>古典B</b>	単位数	4単位
	学科・学年・学級	

## 1 学習の到達目標など

学習の到達目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、もの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
使用教科書・副教材など	『精選古典B 改訂版』(三省堂)(第2学年では古文編第一部・漢文編第一部を扱います)

## 2 評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。

## 3 学習計画及び評価方法など

### (1) 学習計画など

第 1 学 期										
月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標			具体的な評価規準	評価方法	考 査 範 圍
4	「十訓抄」	1	文法事項を踏まえながら、「葉二」の笛に関する話の展開を適切に理解し、説話の世界を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 ア/イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	行動の観察	第1学期中間考査	
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な助詞の用法について理解する。	基本的な助詞の用法について理解している。	記述の点検		
	「宇治拾遺物語」	1	文法事項を踏まえながら、小野篁と嵯峨天皇の心情を適切に理解し、説話の世界を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 ア/イ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	行動の観察		
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な助動詞の用法について理解する。	基本的な助動詞の用法について理解している。	記述の点検		
	「古今著聞集」	1	和歌の修辞法や歌合をめぐる登場人物のやりとりを理解し、説話の世界を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 ア/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	語句や表現に即して、説話の展開を読み取るようにする。	行動の観察		
					読む能力	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動の意味を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	和歌の修辞法について理解する。	和歌の修辞法について理解している。	記述の点検		
	「季礼挂剣」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	行動の観察		
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法を理解する。	基本的な句法を理解している。	記述の点検		
	「漱石枕流」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 ア/オ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	行動の観察		
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
	「畏饅頭」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の言動の意図や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の言動の意図などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の言動の意図などについて考えようとする。	行動の観察		
					読む能力	登場人物の言動の意図を読み取る。	登場人物の言動の意図を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
	5	「梁上君子」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。		行動の観察
						読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。		行動の分析 記述の確認
						知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。		記述の点検
		「病人膏肓」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。		行動の観察
						読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。		行動の分析 記述の確認
						知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。		記述の点検
「紀昌貫虱」		1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	行動の観察		
					読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
兼好法師「徒然草」		3	筆者の人生観や人間観などを読み取り、その特色を理解するとともに、自分自身の考え方を深め、視野を広げる。	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとする。	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとする。	行動の観察		
					読む	筆者の人生観や人間観を読み取る。	筆者の人生観や人間観を読み取っている。	行動の分析		

		学習指導要領の指導事項 ウ/エ		能力		記述の確認	
				知識・理解			
6	鴨長明「方丈記」	2 筆者の無常観や人生観を読み取るとともに、当時の社会状況について理解する。  学習指導要領の指導事項 イ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検
				読む能力	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の社会状況を理解しようとする。	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の社会状況を理解しようとしている。	行動の観察
				知識・理解	筆者の無常観や人生観を読み取る。	筆者の無常観や人生観を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
	漢詩（近体詩）	4 情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。  学習指導要領の指導事項 ア/エ/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	知識・理解	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとする。	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている。	行動の観察
				読む能力	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認
				知識・理解	漢詩の詩形や押韻などについて理解する。	漢詩の詩形や押韻などについて理解している。	記述の点検
7	「竹取物語」	2 物語の展開を語句や表現に即して理解するとともに、当時の人々が物語にこめた思いを考える。  学習指導要領の指導事項 ア/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	知識・理解	語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとする。	語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとしている。	行動の観察
				読む能力	文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取る。	文章を通して、登場人物の行動と心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
				知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。	記述の点検
	「伊勢物語」	3 登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、和歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 イ/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	知識・理解	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとする。	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとしている。	行動の観察
				読む能力	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取る。	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認
				知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。 歌物語の特徴を理解する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。 歌物語の特徴を理解できている。	記述の点検

第1学期期末  
考査

【課題・提出物など】

- ① 授業で使用したプリントやワークシート
- ② 授業で作成した資料や制作物など
- ③ 相互評価カード
- ④ 授業ノート

【第1学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評定は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

第 2 学 期

月	教材	配当時間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法	考查範囲
9	「大和物語」	1	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、和歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 イ/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとする。	物語の展開を理解し、和歌にこめられた登場人物の心情を読み取ろうとしている。	第2学期 中間 考查
					読む能力	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取る。	文章や和歌を通して、登場人物の行動と心情を読み取っている。	
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。 歌物語の特徴を理解する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。 歌物語の特徴を理解できている。	
司馬遷「史記」	7	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。 ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとする。	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	行動の観察	
				読む能力	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 『史記』や司馬遷について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 『史記』や司馬遷について理解している。		
10	清少納言「枕草子」	2	筆者の美意識やものの見方を読み取るとともに、当時の宮廷生活について理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとする。	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとしている。	行動の観察
					読む能力	筆者の美意識や機知を読み取る。	筆者の美意識や機知を読み取っている。	
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	
柴式部「源氏物語」	3	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、『源氏物語』への理解を深め、興味関心を高める。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』についてより深く知ろうとする。	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』についてより深く知ろうとしている。	行動の観察	
				読む能力	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み取る。	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み取っている。		
				知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。		
「大鏡」	2	歴史の流れの中で、登場人物の境遇や心情を読み取るとともに、歴史物語の特徴と文学史的意義を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとしている。	行動の観察	
				読む能力	登場人物の人間関係や心情を読み取る。	登場人物の人間関係や心情を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。		
11	陶潜「桃花源記」	2	桃源郷の状況と、そこに到達できる人間の条件とを理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	「桃花源」という言葉の淵源としての話に関心を持とうとする。	「桃花源」という言葉の淵源としての話に関心を持とうとしている。	行動の観察
					読む能力	文章に描かれた人物、情景、心情などを話の展開に沿って読み味わう。	文章に描かれた人物、情景、心情などを話の展開に沿って読み味わっている。	
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 背景にある思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 背景にある思想について理解している。	
周敦頤「愛蓮説」	1	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察	
				読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。		
屈原「漁父辞」	2	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察	
				読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。		
李白「春夜宴桃李園序」	2	文章の構成や展開を理解するとともに、内容を的確に読み取る。  学習指導要領の指導事項 ア/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとする。	文章にこめられた思想や主張を読み取ろうとしている。	行動の観察	
				読む能力	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取る。	文章の展開を理解するとともに、筆者の考え方を読み取っている。		
				知識・理解	駢文の特徴を理解する。	駢文の特徴を理解している。		
12	菅原孝標女「更級日記」	2	作者の生活や心情を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	作者の生活や考え方を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとする。	作者の生活や考え方を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。	行動の観察
					読む能力	作者の立場を理解し、その心情を読み取る。	作者の立場を理解し、その心情を読み取っている。	
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	
建礼門院右京大夫「建礼門院右京大夫集」	1	作者が置かれた状況を理解し、和歌にこめられた作者の心情を読み取る。  学習指導要領の指導事項 ア/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	歴史的背景をとらえ、作者が置かれた状況とその心情を理解しようとする。	歴史的背景をとらえ、作者が置かれた状況とその心情を理解しようとしている。	行動の観察	
				読む能力	和歌を通して作者の心情を読み取る。	和歌を通して作者の心情を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な助詞について理解する。	基本的な助詞について理解している。		
「平家物語」	3	音読を通して語り物の特徴を知るとともに、生死に直面した人間の行動を通して、生き方についての考えを深める。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	音読を通して文体を味わい、内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めようとする。	音読を通して文体を味わい、内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めようとしている。	行動の観察	
				読む能力	登場人物の置かれた状況やその心情を読み取る。	登場人物の置かれた状況やその心情を読み取っている。		
				知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。		

【課題・提出物など】

- ① 夏休みの課題
- ② 授業で使ったプリントやワークシート
- ③ 授業で作成した資料や制作物など
- ④ 相互評価カード
- ⑤ 授業ノート

【第2学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評定は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

第 3 学 期									
月	教材	配当時間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標	具体的な評価規準	評価方法	考查範囲	
1	儒家・道家の思想	4	儒家・道家の思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	個々の相違点を意識しながら、儒家・道家の主張を理解しようとする。	個々の相違点を意識しながら、儒家・道家の主張を理解しようとしている。	行動の観察	第3学期期末 末考査
					読む能力	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。 儒家・道家の思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。 儒家・道家の思想について理解している。	記述の点検	
2	「古事記」	2	登場人物の心情を理解するとともに、独特の文体や古代歌謡を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 イ/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	話の内容を理解するとともに、独特の文体や古代歌謡を読み味わおうとする。	話の内容を理解するとともに、独特の文体や古代歌謡を読み味わおうとしている。	行動の観察	
					読む能力	文章を通して、倭建の人物像を読み取る。	文章を通して、倭建の人物像を読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	古代の神話・伝承の特徴を理解する。	古代の神話・伝承の特徴を理解している。	記述の点検	
2	「和歌十六首」	3	和歌の基本を学び、その表現の特徴や時代による変遷を理解する。  学習指導要領の指導事項 ア/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	和歌の響きを味わい、こめられた思いを読み取るとともに、時代による違いを理解しようとする。	和歌の響きを味わい、こめられた思いを読み取るとともに、時代による違いを理解しようとしている。	行動の観察	
					読む能力	それぞれの和歌に詠みこまれた心情を読み取る。	それぞれの和歌に詠みこまれた心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	和歌の修辞法や和歌史の流れを理解する。	和歌の修辞法や和歌史の流れを理解している。	記述の点検	
3	蒲松齢「虫虫」	2	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、日本の近代文学と読み比べる。  学習指導要領の指導事項 イ/オ	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察	
					読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検	
3	李景亮「人虎伝」	3	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取るとともに、日本の近代文学と読み比べる。  学習指導要領の指導事項 エ/オ	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察	
					読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検	
3	「近世俳諧」	2	俳句の基本を学び、その表現の特徴や季節感などを理解する。  学習指導要領の指導事項 エ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	俳句のリズムや季節感を読み味わおうとする。	俳句のリズムや季節感を読み味わおうとしている。	行動の観察	
					読む能力	それぞれの俳句に詠みこまれた風景や心情を読み取る。	それぞれの俳句に詠みこまれた風景や心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	俳句の特色や基本事項について理解する。	俳句の特色や基本事項について理解している。	記述の点検	
3	松尾芭蕉「野ざらし紀行」	1	芭蕉の旅に対する姿勢を読み取るとともに、俳文の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	句と文章が一体となった独特の表現を読み味わおうとする。	句と文章が一体となった独特の表現を読み味わおうとしている。	行動の観察	
					読む能力	芭蕉の旅に対する姿勢や、旅中での体験を読み取る。	芭蕉の旅に対する姿勢や、旅中での体験を読み取っている。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	俳文の特徴を理解する。	俳文の特徴を理解している。	記述の点検	
3	日本の漢詩文	2	作品にこめられた詩情を読み取るとともに、日本文化と中国文化の関係について考える。  学習指導要領の指導事項 エ/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	作品の理解を通して、日本文化と中国文化の関係について考えようとする。	作品の理解を通して、日本文化と中国文化の関係について考えようとしている。	行動の観察	
					書く能力	それぞれの作品が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの作品が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認	
					知識・理解	日本における漢詩文の歴史を理解する。	日本における漢詩文の歴史を理解している。	記述の点検	

【課題・提出物など】

- ① 冬休みの課題
- ② 授業で使用したプリントやワークシート
- ③ 授業で作成した資料や制作物など
- ④ 相互評価カード
- ⑤ 授業ノート

【第3学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評価は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

【年間の学習状況の評定方法】

「関心・意欲・態度」「読む能力」「知識・理解」の観点で評価した、第1学期、第2学期、第3学期それぞれの成績を総合し、年間の学習成績として5段階で評定します。

確かな学力を身につけるためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「古典B」は「国語総合」での古文・漢文の基礎を発展させる科目です。授業でさまざまな古典の文章を読むことをとおして、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりするようにします。また、語句の意味・用法、文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色をとらえられるようにしましょう。</li> <li>・本文をノートに写し、わからない語句は辞典を使って調べておきます。口語訳まで自力でやることを予習とするよう習慣づけましょう。</li> <li>・学んだことを定着させるためには復習が肝要です。教科書・授業ノートを確かめながら学習内容を整理すること。特に文法や漢文の句法は繰り返し練習しましょう。</li> </ul>
授業を受けるにあたって守ってほしい事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に感じた疑問などは、その場で質問してください。</li> <li>・課題・提出物などは期限内に必ず提出してください。</li> <li>・相互評価に際しては、客観的、建設的な評価を行うよう努めてください。</li> </ul>

# 『精選古典B 改訂版』(古B335)についてのシラバス案

科目 <b>古典B</b>	単位数	4単位
	学科・学年・学級	

## 1 学習の到達目標など

学習の到達目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。
使用教科書・副教材など	『精選古典B 改訂版』(三省堂)(第3学年では古文編第二部・漢文編第二部を扱います)

## 2 評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。

## 3 学習計画及び評価方法など

### (1) 学習計画など

第 1 学 期										
月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標			具体的な評価規準	評価方法	考查 範囲
4	清少納言「枕草子」	3	筆者の美意識やものの見方を読み取るとともに、当時の宮廷生活について理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとする。	内容を踏まえて筆者の考え方や当時の宮廷生活を理解しようとしている。	行動の観察	第1学期 中間 考查	
					読む能力	筆者の美意識や機知を読み取る。	筆者の美意識や機知を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検		
「不顧後患」	1	比較的短い文章を読んで漢文に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ア 辞書などを用いて古典の言葉と現代の言葉とを比較し、その変遷などについて分かったことを報告すること。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查		
				読む能力	登場人物の考え方を読み取る。	登場人物の考え方を読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検			
「三横」	1	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取り、話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとする。	話のおもしろさを味わい、登場人物の生き方などについて考えようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查		
				読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検			
5	「不死之薬」	1	話の展開を整理し、登場人物の言動などを的確に読み取り、話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	話の展開を読み取り、登場人物の言動の意図や心情について考えようとする。	話の展開を読み取り、登場人物の言動の意図や心情について考えようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	登場人物の言動の意図を読み取る。	登場人物の言動の意図を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
6	「三国志」の世界	3	話の内容を的確に読み取り、登場人物の心情を考えるとともに、その人間像を読み比べる。  学習指導要領の指導事項 イ/ウ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	それぞれの場面に描かれた人間像を読み比べようとする。	それぞれの場面に描かれた人間像を読み比べようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	登場人物の言動や心理などを的確に読み取る。	登場人物の言動や心理などを的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
6	紫式部「源氏物語」	5	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、『源氏物語』への理解を深め、興味関心を高める。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』をより深く知ろうとする。	物語の内容を理解するとともに、『源氏物語』をより深く知ろうとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み取る。	登場人物の心情を、それぞれの場面に応じて読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な敬語法について理解する。	基本的な敬語法について理解している。	記述の点検		
7	漢詩(古体詩)	3	情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。  学習指導要領の指導事項 エ/オ	エ 古典を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果を発表したり文章にまとめたりすること。	関心・意欲・態度	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとする。	漢詩に描かれた人物や情景・心情などを表現に即して味わおうとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解する。	それぞれの漢詩が表現している内容や情感を理解している。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	古体詩の詩形の多様性について理解する。	古体詩の詩形の多様性について理解している。	記述の点検		
7	藤原道綱母「蜻蛉日記」	2	作者の生活や心情を読み取るとともに、当時の社会制度や平安女流日記文学の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	作者の生活や心情を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとする。	作者の生活や心情を読み取るとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	作者の立場を理解し、その心情を読み取る。	作者の立場を理解し、その心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検		
7	和泉式部「和泉式部日記」	2	贈答歌を通して男女の心情を読み取るとともに、表現上の特徴を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	贈答歌を通して男女の心情を読み取るとともに、表現上の特徴を理解しようとする。	贈答歌を通して男女の心情を読み取るとともに、表現上の特徴を理解しようとしている。	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	
					読む能力	比喩表現に気をつけながら、作者の心情を理解する。	比喩表現に気をつけながら、作者の心情を理解している。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	贈答歌の特徴を理解する。形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	贈答歌の特徴を理解している。形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検		
7	紫式部「紫式部」	2	作者のものの感じ方や洞察力を	ウ 古典に表れた人間の生き	関心・	風景や人物に対する作者の感じ方や洞察力	風景や人物に対する作者の感じ方や洞察力を理解	行動の観察	第1学期 期末 末 考查	

日記	み取るとともに、その心情を理解する。  学習指導要領の指導事項ウ	方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	意欲・態度	を理解しようとする。	しようとしている。	
			読む能力	作者のものの感じ方を通して、その心情を理解する。	作者のものの感じ方を通して、その心情を理解している。	行動の分析 記述の確認
			知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。	記述の点検

【課題・提出物など】

- ① 授業で使ったプリントやワークシート
- ② 授業で作成した資料や制作物など
- ③ 相互評価カード
- ④ 授業ノート

【第1学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評定は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

第 2 学 期										
月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標			具体的な評価規準	評価方法	考查範囲
9	孟[ケ]「人面桃花」	3	話の展開を的確に読み取るとともに、登場人物の心情を理解する。  学習指導要領の指導事項 イ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	当時の中国における死生観や恋愛観について考えようとする。	当時の中国における死生観や恋愛観について考えようとしている。	行動の観察	第2学期 中間 考查	
					読む能力	登場人物の人間像と心理の動きを読み取る。	登場人物の人間像と心理の動きを読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
	段成式「葉限」	3	話の展開を的確に読み取るとともに、登場人物の心情を理解し、話のおもしろさを味わう。  学習指導要領の指導事項 イ	イ 同じ題材を取り上げた文章や同じ時代の文章などを読み比べ、共通点や相違点などについて説明すること。	関心・意欲・態度	話の展開をつかんでおもしろさを味わい、登場人物の心情などについて考えようとする。	話の展開をつかんでおもしろさを味わい、登場人物の心情などについて考えようとしている。	行動の観察		
					読む能力	登場人物の人間像と心理の動きを読み取る。	登場人物の人間像と心理の動きを読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
「大鏡」	5	歴史の流れの中で、登場人物の境遇や心情を読み取るとともに、歴史物語の特徴と文学史的意義を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとする。	登場人物の境遇を読み取るとともに、歴史物語の特徴を理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	登場人物の人間関係や心情を読み取る。	登場人物の人間関係や心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別する。 基本的な敬語法について理解する。	形のうえで紛らわしい語を文法的に識別できている。 基本的な敬語法について理解している。	記述の点検			
11	司馬遷「史記」	7	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を読み味わう。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとする。	著名な逸話について興味を持ち、内容を深く知ろうとしている。	行動の観察	第2学期 期末 考查	
					読む能力	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を理解するとともに、登場人物の心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検		
紀貫之「古今和歌集仮名序」	1	歌論を読み、筆者の和歌に対する感じ方や考え方を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	和歌に対する筆者の感じ方や考え方を理解しようとする。	和歌に対する筆者の感じ方や考え方を理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	筆者が主張する和歌の本質と効用を的確に読み取る。	筆者が主張する和歌の本質と効用を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	和歌や歌論の文学史的事項を理解する。	和歌や歌論の文学史的事項を理解している。	記述の点検			
源俊賴「俊賴髓脳」	1	歌論で扱われている和歌の修辞法について理解する。  学習指導要領の指導事項 ア/ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	和歌の修辞法に興味を持ち、理解しようとする。	和歌の修辞法に興味を持ち、理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	沓冠折句の技法を踏まえて和歌を鑑賞する。	沓冠折句の技法を踏まえて和歌を鑑賞している。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	沓冠折句の技法をはじめ、和歌の修辞法を広く理解する。	沓冠折句の技法をはじめ、和歌の修辞法を広く理解している。	記述の点検			
「無名草子」	1	古文評論を読み、筆者の主張や感情を理解するとともに、文字や手紙などの意義について考える。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	筆者の主張を手掛かりに、文字や手紙などの意義を考えようとする。	筆者の主張を手掛かりに、文字や手紙などの意義を考えようとしている。	行動の観察			
				読む能力	文字や手紙などに対する筆者の考え方を的確に読み取る。	文字や手紙などに対する筆者の考え方を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	『無名草子』をはじめとする古文評論の文学史的事項を理解する。	『無名草子』をはじめとする古文評論の文学史的事項を理解している。	記述の点検			
鴨長明「無名抄」	1	俊成や俊恵の「おもて歌」についての考え方を読み取るとともに、それぞれの和歌を鑑賞する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	「おもて歌」についての考え方を理解しようとする。	「おもて歌」についての考え方を理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	それぞれの和歌を鑑賞し、俊恵の主張を読み取る。	それぞれの和歌を鑑賞し、俊恵の主張を読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	謙譲語「給ふ」の用法について理解する。	謙譲語「給ふ」の用法について理解している。	記述の点検			
藤原定家「毎月抄」	1	歌論を読み、和歌の「心」と「詞」についての筆者の主張を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	和歌の「心」と「詞」についての筆者の主張を理解しようとする。	和歌の「心」と「詞」についての筆者の主張を理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	「古の歌」と「近代の歌」についての筆者の考えを読み取る。	「古の歌」と「近代の歌」についての筆者の考えを読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	歌論に頻出する用語の意味を理解する。	歌論に頻出する用語の意味を理解している。	記述の点検			
12	正徹「正徹物語」	1	歌論に述べられている和歌の評価を理解することで、和歌の鑑賞法を学ぶ。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	筆者の評を参考にしながら、和歌を鑑賞しようとする。	筆者の評を参考にしながら、和歌を鑑賞しようとしている。	行動の観察		
					読む能力	筆者が「風あらしき……」の歌をどのように評価しているか、理解する。	筆者が「風あらしき……」の歌をどのように評価しているか、理解している。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	中世歌論の文学史的事項を理解する。	中世歌論の文学史的事項を理解している。	記述の点検		
世阿弥「風姿花伝」	1	能楽論に示された筆者の主張を読み取り、その特色を理解するとともに、自分自身の考え方を深め、視野を広げる。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとする。	内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し、自身の考え方を深めようとしている。	行動の観察			
				読む能力	筆者の人生観や人間観を読み取る。	筆者の人生観や人間観を読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	古典芸能の流れ、能楽について理解する。	古典芸能の流れ、能楽について理解している。	記述の点検			
柳宗元「捕蛇者説」	2	筆者の論旨を的確に理解し、自己のものの見方や考え方を豊かにする。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとする。	筆者がこの文章を書いた意図を理解しようとしている。	行動の観察			
				読む能力	筆者が考える幸福と政治の本質を読み取る。	筆者が考える幸福と政治の本質を読み取っている。	行動の分析 記述の確認			
				知識・理解	唐宋八大家について理解する。	唐宋八大家について理解している。	記述の点検			

蘇軾「赤壁賦」	2	情景や叙情の描写の美しさを味わうとともに、作者の人生観を理解する。  学習指導要領の指導事項ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	この文章に見られる作者の人生観を理解しようとする。	この文章に見られる作者の人生観を理解しようとしている。	行動の観察
				読む能力	情景や叙情の描写の美しさを読み味わう。	情景や叙情の描写の美しさを読み味わっている。	行動の分析 記述の確認
				知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。	基本的な句法・語法を理解している。	記述の点検

【課題・提出物など】

- ① 夏休みの課題
- ② 授業で使用したプリントやワークシート
- ③ 授業で作成した資料や制作物など
- ④ 相互評価カード
- ⑤ 授業ノート

【第2学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評定は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

第 3 学 期										
月	教材	配 当 時 間	学習のねらい	言語活動例	単元の目標			具体的な評価規準	評価方法	考 査 範 囲
1	向井去来「去来抄」	1	俳論を読み、筆者の主張を読み取るとともに、焦門俳諧の特色を理解する。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	筆者の主張を通して、焦門俳諧の特色を味わおうとする。	筆者の主張を通して、焦門俳諧の特色を味わおうとしている。	行動の観察	第3学期期末 考査	
					読む能力	句に対する筆者の批評を読み取る。	句に対する筆者の批評を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	俳諧の流れ、焦門について理解する。	俳諧の流れ、焦門について理解している。	記述の点検		
	本居宣長「源氏物語玉の小櫛」	1	物語論を読み、筆者の論旨を理解するとともに、物語を読む意義などについて考える。  学習指導要領の指導事項 ウ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	筆者の主張を通して、物語を読む意義などについて考えようとする。	筆者の主張を通して、物語を読む意義などについて考えようとしている。	行動の観察		
					読む能力	叙述内容を整理して、筆者の述べる「物語」を読む意義を読み取る。	叙述内容を整理して、筆者の述べる「物語」を読む意義を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	「もののあはれ」について考えを深めるとともに、国学の流れを理解する。	「もののあはれ」について考えを深めるとともに、国学の流れを理解している。	記述の点検		
	思想と寓話	4	儒家・道家をはじめとするさまざまな思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ/オ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとする。	個々の相違点を意識しながら、それぞれの思想家の主張を理解しようとしている。	行動の観察		
					読む能力	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。	簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	基本的な句法・語法を理解する。諸子の思想について理解する。	基本的な句法・語法を理解している。諸子の思想について理解している。	記述の点検		
	2	井原西鶴「西鶴諸国ばなし」	3	近世小説を読み、話の展開を理解するとともに、登場人物の生き方について考える。  学習指導要領の指導事項 イ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	話の展開のおもしろさを味わい、登場人物の生き方や作者の立場について考えようとする。	話の展開のおもしろさを味わい、登場人物の生き方や作者の立場について考えようとしている。		行動の観察
						読む能力	話の展開や登場人物の考え方を読み取る。	話の展開や登場人物の考え方を読み取っている。		行動の分析 記述の確認
						知識・理解	近世前期の文学史について理解する。	近世前期の文学史について理解している。		記述の点検
上田秋成「雨月物語」		4	近世小説を読み、話の展開を理解するとともに、人間の生き方について考えを深める。  学習指導要領の指導事項 イ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	作品の読解を通して、人間の生き方について考えようとする。	作品の読解を通して、人間の生き方について考えようとしている。	行動の観察		
					書く能力	話の展開を整理し、登場人物の心情を読み取る。	話の展開を整理し、登場人物の心情を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	近世中期以降の文学史について理解する。	近世中期以降の文学史について理解している。	記述の点検		
白居易「長恨歌」		5	作品の内容を読み取り、描出された心情を味わうとともに、日本文化と中国文化の関係について考える。  学習指導要領の指導事項 ウ/エ	ウ 古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話し合うこと。	関心・意欲・態度	作者の詩情を読み味わおうとする。	作者の詩情を読み味わおうとしている。	行動の観察		
					読む能力	男女の愛の浪漫性と永遠性を読み取る。	男女の愛の浪漫性と永遠性を読み取っている。	行動の分析 記述の確認		
					知識・理解	「長恨歌」の文学史的意義を理解する。	「長恨歌」の文学史的意義を理解している。	記述の点検		

【課題・提出物など】

- ① 冬休みの課題
- ② 授業で使ったプリントやワークシート
- ③ 授業で作成した資料や制作物など
- ④ 相互評価カード
- ⑤ 授業ノート

【第3学期の評定方法】

- ① 課題テスト、提出物の評価と定期考査の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度などを総合して評価し、10段階に評定します。
- ② 学期全体の評価は、提出物の評価10%、期末考査の成績60%、小テスト10%、学習活動への参加の姿勢や態度20%です。

【年間の学習状況の評定方法】

「関心・意欲・態度」「読む能力」「知識・理解」の観点で評価した、第1学期、第2学期、第3学期それぞれの成績を総合し、年間の学習成績として5段階で評定します。

確かな学力を身につけるためのアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「古典B」は「国語総合」での古文・漢文の基礎を発展させる科目です。授業でさまざまな古典の文章を読むことをとおして、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりするようにします。また、語句の意味・用法、文法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、古典独特の文体や修辞などの表現上の特色をとらえられるようにしましょう。</li> <li>・本文をノートに写し、わからない語句は辞典を使って調べておきます。口語訳まで自力でやることを予習とするよう習慣づけましょう。</li> <li>・学んだことを定着させるためには復習が肝要です。教科書・授業ノートを確かめながら学習内容を整理すること。特に文法や漢文の句法は繰り返し練習しましょう。</li> </ul>
授業を受けるにあたって守ってほしい事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に感じた疑問などは、その場で質問してください。</li> <li>・課題・提出物などは期限内に必ず提出してください。</li> <li>・相互評価に際しては、客観的、建設的な評価を行うよう努めてください。</li> </ul>